

# 新宿公民館便り

～つどい まなび つなぐ～

ひどい暑さが続く。地域によっては台風や大雨による被害が出ているというのに、関東地方ではダムが渇水し、農作物にも悪影響がでているという。何ともいたずらでアンバランスな天候であるとか。コロナ禍前の生活に戻ってきた中での夏休みも今週まで。もうすぐ学校が始まる。ものづくり体験講座に参加した小学生たちが真剣に取り組んでいた。

## 主催事業報告「わくわく体験広場④」

～立体的なはり絵をつくろう～



はり絵の指導を各所で開催している杉本先生による講座。ピーターラビットの型紙を何枚も切っていきます。それを順番に隙間を空けながら重ねるように、貝の台紙に貼っていきます。完成させます。参加した子供たちは、切りすぎないように細かい部分も丁寧に切っていました。糊の厚みをそろえるところも難しかったようですが、全員、かわいい置物を作ることができました。

アンケートの一部を紹介します。

・わかりやすくせつめいしてくれてなにをするのがよくわかってしようずにできた。・うさぎの

耳を切ったりはったりすることがむずかしかったです。・6年生がてつだってくれたのしかった。分からないことがあったら、とても分かりやすく教えてくれた。・まえから作りたかったものができてうれしかったのしかった。



令和5年度 第7号  
令和5年8月21日(月)  
発行 千葉市新宿公民館  
住所 中央区新宿 2-16-14  
電話 043-243-4343

## 主催事業報告「わくわく体験広場⑤」

～ランプシェードをつくろう～



長年、中学校の美術を担当している宮本先生による講座。まず硬めのペットボトルの底をカッターやハサミで切り取ります。白色の紙粘土をベースに、色付きの紙粘土と混ぜて水色や黄色の紙粘土をつくり、ペットボトルに均等に張り付けていきます。大きさの違

うストローや型抜きなどを使って窓になるようにしたり、色を付けた紙粘土で縁取りをしたり、てっぺんを王冠のように飾り付けた



りしていきます。くりぬいた底からちかちかする電球を入れて完成。部屋の電気を消すと、パッと色鮮やかなランプシェードが瞬きました。その瞬間、子どもたちの、「わあ～」という声広がりました。アンケートの一部を紹介します。

・先生の話はわかりやすくてよかった。・先生がひとりひとりちゃんと指導してくださった。・自分のアイデアでできるから楽しかった。・粘土を均等にするのがむずかしかった。・粘土のいろづけが楽しかった。

## 主催事業報告「わくわく体験広場⑥」

### ～ウェルカムボードをつくろう～



同じく宮本先生による工作講座です。断熱材などに使われているウレタンフォームに好きな文字や絵を鉛筆で書いておき、そこに液体洗濯糊を筆につけて書いていきます。電熱線で描いた表面をあぶると、書いた部分だけが浮き出ます。次に水性塗料を使って全体を塗装し、浮き出た文字や絵にポスターカラーやアクリルスプレーで着色します。金、銀の塗料を布でこすりつけると、重厚感のある鉄製ボードの完成です。

アンケートの一部を紹介します。・かんたんにつくれるしくぶうするのが楽しかった。つぎもゼツタイさんかしたいです。・先生がやさしかった。・色々な文字がかけたり色々な色がぬれてよかったです。・とけるところがおもしろかった。・ウレタンでウェルカムボードが作れるのにおどろいた。・火であぶる時にうまかったときに気持ち良かったし楽しかった。・けっこうじゅうにかたちをつくれた。

す。・とけるところがおもしろかった。・ウレタンでウェルカムボードが作れるのにおどろいた。・火であぶる時にうまかったときに気持ち良かったし楽しかった。・けっこうじゅうにかたちをつくれた。

### 新宿子ども会 夏キャンプ

今年も新宿地区子ども会のキャンプが開催されました。コロナ禍を乗り越え、子ども会の活動も以前と同様に再開されてきましたが、小学生の参加が年々減少していく現状ではあります。が、この

ような、地域の子どもと青年、大人がつながる場を持ち続けることは、いつの時代でも大切なのではないかと考えています。今回は小学生は2名だけの参加でしたが、二人を見つめ見守る青年指導者が多く集まっていたことは意味のあることだと思いました。

長柄にある千葉市少年自然の家に1日目の夕方、炊飯場での活動



にお邪魔しました。薪を割って、米を研いで、飯盒でご飯を炊く。同時進行で、鍋に適度な量の水を入れ、肉、野菜の材料を入れて煮る。カレーを入れてカレーライスづくりです。一つの飯盒のご飯は焦げて真っ黒になってしまったのはご愛敬です。若者たちが互いに指示しながら作り上げる様子は、見ているだけで頼もしいものでした。何もしないまま、おいしいカレーライスをいただけてきました。

子どもたちの趣味や活動スタイルが多様化していく中で、子どもの数が減ってきており、子ども会の活動も難しくなっているのは確かでしょう。細くとも長く、新宿子ども会の活動が続くことを願っています。

### 【季節の風景】

8月5日は千葉市花火大会でした。地響きも感じるほどの大きな爆音とともに色鮮やかな火の粉の花がパツと開くと、なんとも言えない気持ちよさがあります。同じ日の同じ時間帯には各地で花火大会があったようで、我が家のベランダからは4か所の花火大会を鑑賞することができました。遠くに見える打ち上げ花火からは音は届きません。夏の夜景に色だけを浮かばせていました。

### 夏空に 兼用傘が 活躍中

～日傘おじさん、今日も行く

### ヒグラシや 季節外(て) 盆帰り

～夏の賑わいも落ち着いて

( 新宿公民館 館長 迎 浩二 )